

## (参考) 放射性核種に係る日本、各国及びコーデックスの指標値

(単位: Bq/kg)

	放射性ヨウ素 $^{131}\text{I}$				放射性セシウム $^{134}\text{Cs}$ $^{137}\text{Cs}$				
	飲料水	牛乳・乳製品	野菜類 (除根菜・芋類)	その他	飲料水	牛乳・乳製品	野菜類	穀類	肉・卵・ 魚・その他
日本	300	300	2,000	—	200	200	500	500	500
Codex	100	100	100	100	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
米国	170	170	170	170	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
EU	500	500	2,000	2,000	1,000	1,000	1,250	1,250	1,250
香港	100	100	100	100	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
マレーシア	100	100	100	100	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000

(注) Codex においては、放射性ヨウ素の欄に記載した数値(100)は、Sr90、Ru106、I129、I131、U235の合計  
放射性セシウムの欄に記載した数値(1000)は、S35、Co60、Sr89、Ru103、Cs134、Cs137、Ce144、Ir192の合計

(参考)

ICRP 国際放射線 防護委員会	ヨウ素の防護基準	セシウムの防護基準
	実効線量 50ミリシーベルト/年 (試算)300ベクレルの水2kgを1年間飲む $300 \times 2.2 \times 10^{-5} \times 2 \times 365 = 4.8$ ミリシーベルト	実効線量 5ミリシーベルト/年 (試算)200ベクレルの水2kgを1年間飲む $200 \times 1.3 \times 10^{-5} \times 2 \times 365 = 1.9$ ミリシーベルト

・各国は自国の食品摂取量等を考慮して食品別に摂取制限に関する指標を定めている。